

科目名	政治学概論【社福】					開講 キャンパス	神 埼
担当者	畑 山 敏 夫						
開講年次	2	開講期	後期	単位数	2	必修・選択	選 択
授業の概要 及びねらい	本授業は現代の日本政治についての基本を学ぶことを目的としています。戦後の日本社会は、経済成長期からバブル崩壊後の不況期と大きな変化をとげ、政治も大きく変貌してきました。本授業では、現代の日本政治の特質を理解することと政党や選挙、住民投票といった基本的制度について学ぶことを課題にしています。それと同時に、自ら主権者として政治に関わる実践的知識と情報を修得することにも配慮したいと思います。						
授 業 の 到 達 目 標	<p>政治学概論は、政治について始めて本格的に学ぶということを前提に、次のような到達目標を設定しています。</p> <p>①日本政治についての基本的な用語や知識を身につける。 ②日本政治の抱える諸問題を理解して、市民としての政治意識を高める。 ③主権者として選挙権を行使し、政治に参加できる実践的能力を身につける。</p>						
学習方法	講義形式で行います。						
テキスト及び参考書等	畑山敏夫・平井一臣『ポスト・フクシマの政治学』（法律文化社、2014年刊）						
評価基準・方法	到 達 目 標					評価割合%	
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲・態度	技能・表現			
定期試験	○	○				80	
小テスト等							
宿題・授業外レポート							
授業態度	○	○	○			5	
受講者の発表							
授業への参加度			○			15	
その他							
合 計							100
(表中の記号 ○評価する観点 ◎評価の際に重視する観点)							
授業計画（学習内容・キーワードとスケジュール）							
第 1 週	戦後日本政治－55年体制の成立と発展						
第 2 週	戦後日本政治－55年体制の揺らぎと変容						
第 3 週	自民党論－一党優位体制と「利益誘導政治」						
第 4 週	小泉政権と新しい保守政治						
第 5 週	政権交代時代の日本政治						
第 6 週	ポピュリズムと政治						
第 7 週	無党派時代の選挙						
第 8 週	政治不信時代の政党と政治						
第 9 週	社会運動と政治						
第 10 週	ジェンダーと政治						
第 11 週	国境を越える市民の時代						
第 12 週	グローバル時代の平和を考える						
第 13 週	スロ・ライフ論－新しい政治の時代						
第 14 週	ポスト・フクシマの政治						
第 15 週	まとめ						
第 16 週							
備 考							